

第382回三木市議会定例会 市長 閉会あいさつ

令和6年6月26日

閉会に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

このたびの市議会定例会は、去る6月3日の開会以来、本日まで24日間にわたり、指定管理者導入施設の使用料の見直しを行うための条例改正並びに地域による廃校利活用に必要な校舎の改修工事のほか、带状疱疹ワクチンの接種や1か月児健診の費用に対する助成など、緊急を要する経費を盛り込んだ補正予算などについて、ご審議をいただきました。

議員の皆さまにおかれましては、終始ご精励を賜り、本会議並びに各常任委員会において、審議を尽くされましたことに対しまして、深く敬意を表します。

おかげをもちまして、このたびの市議会に提案させていただいた議案につきましては、適切なるご決定を賜りましたことに、厚くお礼申し上げます。

さて、来月1日に、三木市は市制施行70周年を迎えます。この記念すべき節目の年を、全市を挙げて祝うとともに、市民一人ひとりが、素晴らしいまちの魅力に包まれ、安心して暮らすことに誇りを持ち、まちを愛する心をさらに深める機会としたいと考えています。

来月7日には、「市制施行70周年記念式典」を文化会館で盛大に開催します。これまで三木市の発展にご貢献いただきました方々のご功績を表彰させていただくとともに、若者が描く10年後の未来について発表いただく「三木若者ミーティング研究成果発表会」を実施し、市政に功労のあった方々へ敬意を表するとともに、今後のまちづくりを考える機会とします。

また、来月1日から5日まで、市役所3階プロムナードにおいて、市制施行70周年記念PRコーナーを設置します。これまでの70年間の三木市の歩みを写真で振り返るとともに、様々な70周年記念事業についてのPRを行います。市制施行日である来月1日には、「かんなどん」が市役所に来られた方をお出迎えするほか、市制施行70周年記念事業パートナーの協力により、70周年をお祝いします。

このほか、市制施行70周年記念事業パートナーと連携した取組で、70周年をさらに盛り上げます。まず、日本郵便株式

会社と連携し、市制施行70周年を記念したオリジナルフレーム切手を来月1日から市内の郵便局で販売します。三木の名所、風景、特産品など、三木の四季も感じることができるデザインとなっています。次に、未来を担う子どもたちを応援するイベントとして、7月から9月にかけて、「みきっ子応援！ わくわく体験イベント」を実施します。「兵庫ヤクルト販売株式会社」、「株式会社ナリス化粧品兵庫工場」、「グリコマニュファクチャリングジャパン株式会社兵庫工場」と連携し、工場見学やお仕事体験など、子どもたちに楽しんでいただける内容となっています。

10月26日には、市制施行70周年記念事業として「三木の祭り屋台大集合」を実施します。市が誇る文化資源「祭り屋台」が一堂に集い、交流し、70周年をともにお祝いしたいと考えていますので、どうぞご期待ください。

このように、チーム三木が一体となり、市制施行70周年をお祝いし、盛り上げてまいります。これまで先人たちが築き上げてきた70年の歩みを次の世代に引継ぐとともに、市民の皆さまの絆を深め、地域の連帯意識の向上及び地域コミュニティの活性化につなげてまいります。

これからの時期は、台風や局地的豪雨の発生など自然災害が
起こりやすい季節を迎えております。災害発生時の避難所運営
の方法など、更に市民の皆さまの安全・安心な生活を守る取組
に細心の注意が必要です。

どうか、議員各位そして市民の皆さまにおかれましても、日
頃から災害への備えと、市やマスコミが発する防災情報には十
分にご注意をいただき、有事の際には、早め早めの避難行動を
心がけていただきますよう、お願いを申し上げ、閉会のあいさ
つといたします。

ありがとうございました。